

① 希望あふれる子育て

20年後に実現したい姿

【子育てに喜びを感じ子どもの声が地域に響きわたる社会】

●妊娠・出産や子育てに不安や負担を感じることなく安心して子どもを産み育て、子育ての喜びを実感でき、子どもの明るい声が地域に響きわたる社会が実現しています。

【結婚を希望する者が希望を叶えられる社会】

●多様なライフデザインが選択でき、結婚を希望する誰もがその希望を叶えられる社会が実現しています。

【地域が子どもたちの成長を包み込んでいる社会】

●地域でともに子育てを支え合い、学ぶ中で、子どもの可能性が最大限に生かされ、健やかに育てることができる社会が実現しています。

【経済状況等に関わらず希望の持てる社会】

●すべての子どもが親の経済状況など生まれ育つ環境に左右されることなく、その将来に夢や希望を持って成長していける社会が実現しています。

【児童虐待の未然防止が進んでいる社会】

●児童相談所と市町村等関係機関のネットワークによる相談支援体制が強化され、児童虐待の未然防止が進んでいる社会が実現しています。

4年間の対応方向・具体方策

子育てにやさしい風土づくりを進めます。

- 1 「子育て環境日本一TOP会談(仮称)」を設置し「子育て環境スローガン(宣言)」を発信
- 2 地域の子育て環境の充実度の数値化指標を「地域子育て充実度見える化システム」として構築
- 3 「子育て環境日本一に向けた職場づくり行動宣言」の取組を進め、時間単位の年休取得の導入等働きやすい職場環境づくり
- 4 「ワークチェンジ塾」を開設し、経営者・男性社員の意識改革等を支援
- 5 若者向けの「ライフデザインカレッジ」を創設し、多様なライフデザインの選択を支援
- 6 企業等が地域の子育て支援活動に貢献できる仕組みづくりを推進
- 7 「京都経済センター」のテレビ会議システムを活用した「子育て支援セミナー」等の開催
- 8 「きょうと婚活応援センター」に婚活情報を集約し、SNSを活用した情報の提供等の推進
- 9 小・中学校、高等学校等において児童生徒が乳幼児とふれあう機会の創出

子育てしやすい地域・街づくりを進めます。

- 10 府立医科大学附属病院にNICUを増床するほか、「総合周産期母子医療センター」に指定し、周産期医療ネットワークを拡充
- 11 「不妊治療総合支援システム」を確立し、特定不妊治療に係る通院交通費の負担軽減制度の創設等
- 12 「産婦健康診査」や「産後ケア事業」、「産前・産後サポート事業」等の全市町村での実施
- 13 子育て支援医療費助成や幼児教育・保育料の無償化、高校生の通学費補助等、子育て世帯の経済的負担の軽減
- 14 子育て世代等対象の府営住宅優先入居制度の拡充等
- 15 府営住宅の子育て世代向け改修、大規模団地建替え時の子育て支援施設の併設や「コレクティブハウス」の拡充
- 16 病児保育の広域受入・共同利用のため検討会を設置し、共同利用等の取組を支援
- 17 保育所・放課後児童クラブ等における待機児童解消に向け、小規模保育や家庭的保育等を促進
- 18 広域で活動する中核的なNPOを「子育て支援認証団体」として認証し、地域の活動の対応力を強化
- 19 「赤ちゃん応援隊」など子育て経験者等による家庭訪問等、地域で子育て家庭を支援する仕組みを構築

- 20 子育てひろば、きょうと子育てピアサポートセンターと市町村が連携し、子育て不安の軽減や親として学ぶ機会を拡充
- 21 市町村子育て世代包括支援センターの立ち上げ・運営支援を行い、全市町村へ拡大しネットワーク化
- 22 子どもたちの居場所として、安心・安全に集い、遊べる場や機会を全小学校区に設置・創出
- 23 子どもが安心、安全に遊べる児童公園等整備について、配慮事項のガイドラインを策定
- 24 府立青少年海洋センター等を活用し、自然体験活動や海外との交流機会を創出
- 25 「きょうとこどもの城」の開設や運営支援により拡充を推進
- 26 児童虐待の未然防止のため、児童相談所の児童福祉司の増員や市町村職員の受入れ、警察との情報共有等を推進
- 27 児童相談所において、常時弁護士の助言等を受けられる仕組みを構築し、法的対応力を強化
- 28 児童養護施設の専門機能充実への取組支援と里親制度の普及